

(2) なす

病害虫	防除法	参考事項																									
うどんこ病	(予防に関する措置) 1 風通しを良くするため、密植及び過繁茂を避ける。 2 乾燥条件下で多発しやすいことから、施設栽培では乾燥を避ける。 (判断、防除に関する措置) 1 発病部位を速やかに除去し、ほ場外で適切に処分する。 2 微生物殺菌剤（下表）を活用した防除を行う。 3 発生予察情報を参考に、ほ場の見回り等による早期発見に努め、発生初期に薬剤防除を実施する。 (薬剤防除) 農薬登録情報 1 微生物殺菌剤 <table><thead><tr><th>薬剤名</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td>アグロケア水和剤</td><td></td></tr><tr><td>インプレッションクリア</td><td></td></tr><tr><td>タフパール</td><td></td></tr><tr><td>ボトキラー水和剤</td><td></td></tr><tr><td>クリーンカップ</td><td>銅剤との混合剤</td></tr></tbody></table> 2 発病初期から、下記薬剤のいずれかを散布(又はくん煙)する。 <table><thead><tr><th>薬剤名</th></tr></thead><tbody><tr><td>アフエットフロアブル</td></tr><tr><td>サンクリスタル乳剤</td></tr><tr><td>サンヨール</td></tr><tr><td>スコア顆粒水和剤</td></tr><tr><td>ダコニール1000</td></tr><tr><td>トリフミンジェット</td></tr><tr><td>バレード20フロアブル</td></tr><tr><td>パンチョTF顆粒水和剤</td></tr><tr><td>フルビカフロアブル</td></tr><tr><td>クロスアウトフロアブル</td></tr><tr><td>ベルコートフロアブル</td></tr><tr><td>モレスタン水和剤</td></tr></tbody></table>	薬剤名	備考	アグロケア水和剤		インプレッションクリア		タフパール		ボトキラー水和剤		クリーンカップ	銅剤との混合剤	薬剤名	アフエットフロアブル	サンクリスタル乳剤	サンヨール	スコア顆粒水和剤	ダコニール1000	トリフミンジェット	バレード20フロアブル	パンチョTF顆粒水和剤	フルビカフロアブル	クロスアウトフロアブル	ベルコートフロアブル	モレスタン水和剤	○ ハウス栽培では5～6月ごろから、露地栽培では8月下旬ごろから発生しやすい。 ○ くん煙剤の使用については、共通防除の章の温室・ビニールハウスでのくん煙剤・常温煙霧剤の使用方法的項を参照する。
薬剤名	備考																										
アグロケア水和剤																											
インプレッションクリア																											
タフパール																											
ボトキラー水和剤																											
クリーンカップ	銅剤との混合剤																										
薬剤名																											
アフエットフロアブル																											
サンクリスタル乳剤																											
サンヨール																											
スコア顆粒水和剤																											
ダコニール1000																											
トリフミンジェット																											
バレード20フロアブル																											
パンチョTF顆粒水和剤																											
フルビカフロアブル																											
クロスアウトフロアブル																											
ベルコートフロアブル																											
モレスタン水和剤																											
菌核病	(薬剤防除) 農薬登録情報 1 下記薬剤のいずれかを散布する。 <table><thead><tr><th>薬剤名</th></tr></thead><tbody><tr><td>アフエットフロアブル</td></tr><tr><td>カンタスドライフロアブル</td></tr><tr><td>スクレアフロアブル</td></tr><tr><td>スミレックス水和剤</td></tr><tr><td>トップジンM水和剤</td></tr><tr><td>バレード20フロアブル</td></tr><tr><td>ピクシオDF</td></tr><tr><td>ベンレート水和剤</td></tr><tr><td>ロブラール水和剤</td></tr><tr><td>ミギワ10フロアブル</td></tr></tbody></table>	薬剤名	アフエットフロアブル	カンタスドライフロアブル	スクレアフロアブル	スミレックス水和剤	トップジンM水和剤	バレード20フロアブル	ピクシオDF	ベンレート水和剤	ロブラール水和剤	ミギワ10フロアブル															
薬剤名																											
アフエットフロアブル																											
カンタスドライフロアブル																											
スクレアフロアブル																											
スミレックス水和剤																											
トップジンM水和剤																											
バレード20フロアブル																											
ピクシオDF																											
ベンレート水和剤																											
ロブラール水和剤																											
ミギワ10フロアブル																											

病害虫	防除法	参考事項															
黒枯病	(耕種的・物理的防除) 1 苗床、本ぼとも高温過湿にならないよう管理する。 (薬剤防除) 農薬登録情報 1 発病前又は発病ごく初期から、下記薬剤のいずれかを散布する。 <table><tr><th>薬剤名</th></tr><tr><td>ダコニール1000</td></tr><tr><td>トップジンM水和剤</td></tr><tr><td>ベルコートフロアブル</td></tr><tr><td>ベンレート水和剤</td></tr></table>	薬剤名	ダコニール1000	トップジンM水和剤	ベルコートフロアブル	ベンレート水和剤											
薬剤名																	
ダコニール1000																	
トップジンM水和剤																	
ベルコートフロアブル																	
ベンレート水和剤																	
すすかび病	(耕種的・物理的防除) 1 苗床、本ぼとも高温過湿にならないよう管理する。 (薬剤防除) 農薬登録情報 1 微生物殺菌剤 <table><tr><th>薬剤名</th></tr><tr><td>アグロケア水和剤</td></tr><tr><td>インプレッションクリア</td></tr><tr><td>タフパール</td></tr></table> 2 発病初期から下記薬剤のいずれかを散布(又はくん煙)する。 <table><tr><th>薬剤名</th></tr><tr><td>アフエットフロアブル</td></tr><tr><td>カンタスドライフロアブル</td></tr><tr><td>スコア顆粒水和剤</td></tr><tr><td>ダコニール1000</td></tr><tr><td>トリフミンジェット</td></tr><tr><td>トリフミン水和剤</td></tr><tr><td>パレード20フロアブル</td></tr><tr><td>ベルコートフロアブル</td></tr><tr><td>ポリオキシシンAL水溶剤</td></tr><tr><td>ロブラール水和剤</td></tr></table>	薬剤名	アグロケア水和剤	インプレッションクリア	タフパール	薬剤名	アフエットフロアブル	カンタスドライフロアブル	スコア顆粒水和剤	ダコニール1000	トリフミンジェット	トリフミン水和剤	パレード20フロアブル	ベルコートフロアブル	ポリオキシシンAL水溶剤	ロブラール水和剤	○ くん煙剤の使用については、共通防除の章の温室・ビニールハウスでのくん煙剤・常温煙霧剤の使用方法の項を参照する。
薬剤名																	
アグロケア水和剤																	
インプレッションクリア																	
タフパール																	
薬剤名																	
アフエットフロアブル																	
カンタスドライフロアブル																	
スコア顆粒水和剤																	
ダコニール1000																	
トリフミンジェット																	
トリフミン水和剤																	
パレード20フロアブル																	
ベルコートフロアブル																	
ポリオキシシンAL水溶剤																	
ロブラール水和剤																	
苗立枯病	(薬剤防除) 農薬登録情報 1 苗床の土壌を消毒する(共通防除の章の資材・苗床・本畑の消毒の項を参照)。 2 下記薬剤を使用する。 <table><tr><th>薬剤名</th><th>備考</th></tr><tr><td>オーソサイド水和剤80</td><td></td></tr><tr><td>リゾレックス水和剤</td><td>リゾクトニア菌</td></tr><tr><td>リゾレックス粉剤</td><td>リゾクトニア菌</td></tr></table>	薬剤名	備考	オーソサイド水和剤80		リゾレックス水和剤	リゾクトニア菌	リゾレックス粉剤	リゾクトニア菌								
薬剤名	備考																
オーソサイド水和剤80																	
リゾレックス水和剤	リゾクトニア菌																
リゾレックス粉剤	リゾクトニア菌																

病害虫	防除法	参考事項																																												
灰色かび病	(予防に関する措置) 1 多湿条件下で発生しやすいことから、施設栽培では、暖房、送風、換気等により、施設内の湿度を低く保つ。 2 風通しを良くするために、密植を避ける。 3 過繁茂にならないよう、適正な施肥管理を行う。 4 施設栽培においては、防曇・防滴フィルム、紫外線除去フィルムを活用する。 5 マルチの敷設により、地表面からの伝染を防止する。 6 開花 4 ～ 5 日後の花弁を摘み取る 7 幼果に残った花弁又は病斑部をできるだけ取り除き、ほ場外に持ち出し、適切に処分する。 8 病果、病葉は早めに摘除し、施設の外に持ち出して土中に埋め込む (判断、防除に関する措置) 1 発生予察情報を参考に、ほ場の見回り等による発病株の早期発見に努め、発生初期に薬剤散布等を実施する。 2 薬剤散布は、晴れた日の午前中に行う。また、施設栽培では、曇雨天が続いて薬液が乾きにくい場合には、くん煙剤の使用も有効である。 (薬剤防除) 農薬登録情報 <table><thead><tr><th>薬剤名</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td>ハーモメイト水溶剤</td><td>JAS法、ちばエコ農産物の認証基準で認められた薬剤</td></tr><tr><td>ポリオキシシンAL水溶剤</td><td>ちばエコ農産物の認証基準で認められた薬剤</td></tr><tr><td>ジャストミート顆粒水和剤</td><td></td></tr><tr><td>セイビアーフロアブル20</td><td></td></tr><tr><td>ダイマジン</td><td></td></tr><tr><td>ダコニール1000</td><td></td></tr><tr><td>ビクシオDF</td><td></td></tr><tr><td>フルピカフロアブル</td><td></td></tr><tr><td>ベルコートフロアブル</td><td></td></tr><tr><td>ベルコート水和剤</td><td></td></tr><tr><td>ポリベリン水和剤</td><td></td></tr><tr><td>アフエットフロアブル</td><td></td></tr><tr><td>アミスターオブティフロアブル</td><td></td></tr><tr><td>カンタスドライフロアブル</td><td></td></tr><tr><td>ゲッター水和剤</td><td></td></tr><tr><td>スミブレンド水和剤</td><td></td></tr><tr><td>スミレックス水和剤</td><td></td></tr><tr><td>パレード20フロアブル</td><td></td></tr><tr><td>ファンタジスタ顆粒水和剤</td><td>高温条件下での薬害に注意する。</td></tr><tr><td>ロブラール水和剤</td><td></td></tr><tr><td>ミギワ10フロアブル</td><td></td></tr></tbody></table>	薬剤名	備考	ハーモメイト水溶剤	JAS法、ちばエコ農産物の認証基準で認められた薬剤	ポリオキシシンAL水溶剤	ちばエコ農産物の認証基準で認められた薬剤	ジャストミート顆粒水和剤		セイビアーフロアブル20		ダイマジン		ダコニール1000		ビクシオDF		フルピカフロアブル		ベルコートフロアブル		ベルコート水和剤		ポリベリン水和剤		アフエットフロアブル		アミスターオブティフロアブル		カンタスドライフロアブル		ゲッター水和剤		スミブレンド水和剤		スミレックス水和剤		パレード20フロアブル		ファンタジスタ顆粒水和剤	高温条件下での薬害に注意する。	ロブラール水和剤		ミギワ10フロアブル		
薬剤名	備考																																													
ハーモメイト水溶剤	JAS法、ちばエコ農産物の認証基準で認められた薬剤																																													
ポリオキシシンAL水溶剤	ちばエコ農産物の認証基準で認められた薬剤																																													
ジャストミート顆粒水和剤																																														
セイビアーフロアブル20																																														
ダイマジン																																														
ダコニール1000																																														
ビクシオDF																																														
フルピカフロアブル																																														
ベルコートフロアブル																																														
ベルコート水和剤																																														
ポリベリン水和剤																																														
アフエットフロアブル																																														
アミスターオブティフロアブル																																														
カンタスドライフロアブル																																														
ゲッター水和剤																																														
スミブレンド水和剤																																														
スミレックス水和剤																																														
パレード20フロアブル																																														
ファンタジスタ顆粒水和剤	高温条件下での薬害に注意する。																																													
ロブラール水和剤																																														
ミギワ10フロアブル																																														
半身萎凋病	・苗床の土壌を消毒する(共通防除の章の資材・苗床・本畑の消毒の項を参照)。 (耕種的・物理的防除) 1 施設栽培ではハウス密閉による太陽熱消毒を行う。 2 抵抗性台木(耐病 VF、トルバムビガー)に接木する。 3 排水を良くする。 4 なすの連作あるいはトマトなどとの輪作を避ける。 (薬剤防除) 農薬登録情報 1 クロルピクリン等くん蒸剤で土壌消毒する(共通防除の章の資材・苗床・本畑の消毒の項を参照)。 2 ベンレート水和剤を土壌かん注する。																																													

病害虫	防除法	参考事項																										
青枯病	(耕種的・物理的防除) 1 発病ほ場には5～6年以上、なす、トマトなどを作付けしない。 2 太陽熱土壌消毒により病原菌の減少を図る(共通防除の章の資材・苗床・本畑の消毒の項を参照)。 3 基肥を減肥するか、コーティング肥料を使用するなどして植物体の抵抗性を弱めないようにする。 4 土壌中の病原菌増殖を抑制するため、かん水は控えめにし、有機物は完熟したものを使用する。 5 病株は、見つけ次第抜き取り、堆肥中で発酵させる。 6 感染防止には、ハサミをケミクロンG等で消毒する。 7 抵抗性台木として、トルバムビガー等を利用する。																											
アブラムシ類	(予防に関する措置) 1 ほ場内及びその周辺の雑草の防除に努める。 2 無寄生苗を使用する。 3 施設栽培においては、防虫ネット、紫外線除去フィルム、光反射資材によるマルチ、粘着シート等の活用により、施設内への侵入を防止する。ただし、受粉を目的としてマルハナバチを利用する場合には、紫外線除去フィルムの使用がマルハナバチの活動に影響を与えることに留意する。 4 有翅(し)虫の飛来を防止するため、光反射資材によるマルチ若しくはシルバーテープ又は風上方向に防風垣若しくは防風ネットを設置する。 (判断、防除に関する措置) 1 生物農薬(下表)を活用した防除を行う。 2 発生予察情報を参考に、ほ場の見回り等による早期発見に努め、発生初期に薬剤散布等を実施する。 3 農薬を使用する場合には、同一系統の薬剤の連続使用を避け、異なる系統の薬剤によるローテーション散布を行う。さらに、地域内で薬剤抵抗性等が確認されている薬剤の使用判断については指導機関の指示に従う。 (薬剤防除) 農薬登録情報 1 生物的防除 <table><thead><tr><th>薬剤名(天敵名)</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td>アフィパール (コレマンアブラバチ)</td><td>施設のみ</td></tr><tr><td>コレトップ (コレマンアブラバチ)</td><td>施設のみ</td></tr><tr><td>チャバラ (チャバラアブラコバチ)</td><td>施設のみ</td></tr><tr><td>テントップ (ナミテントウ)</td><td>施設のみ</td></tr><tr><td>カメノコS (ヒメカメノコテントウ)</td><td>施設のみ</td></tr><tr><td>ゴッツA (ペキロマイセス テヌイペス)</td><td>施設のみ</td></tr><tr><td>ギフパール (ギフアブラバチ)</td><td>施設のみ</td></tr><tr><td>ブリファード水和剤 (ペキロマイセス フモソロセウス)</td><td>ワタアブラムシのみ</td></tr></tbody></table> 2 気門封鎖剤 <table><thead><tr><th>薬剤名</th></tr></thead><tbody><tr><td>エコビタ液剤</td></tr><tr><td>オレート液剤</td></tr><tr><td>サフオイル乳剤</td></tr><tr><td>サンクリスタル乳剤</td></tr><tr><td>粘着くん液剤</td></tr><tr><td>フーモン</td></tr><tr><td>ムシラップ</td></tr></tbody></table>	薬剤名(天敵名)	備考	アフィパール (コレマンアブラバチ)	施設のみ	コレトップ (コレマンアブラバチ)	施設のみ	チャバラ (チャバラアブラコバチ)	施設のみ	テントップ (ナミテントウ)	施設のみ	カメノコS (ヒメカメノコテントウ)	施設のみ	ゴッツA (ペキロマイセス テヌイペス)	施設のみ	ギフパール (ギフアブラバチ)	施設のみ	ブリファード水和剤 (ペキロマイセス フモソロセウス)	ワタアブラムシのみ	薬剤名	エコビタ液剤	オレート液剤	サフオイル乳剤	サンクリスタル乳剤	粘着くん液剤	フーモン	ムシラップ	○ 天敵昆虫製剤、天敵微生物製剤の使用上の留意事項 1 天敵の放飼と薬剤散布(殺菌剤を含む)とを併用する場合は、農薬安全使用に関する参考資料の章の「天敵等への化学農薬の影響の目安」を参照し、天敵に影響の少ない農薬を選択する。 2 アブラムシ類の生息密度が高まってからの放飼は十分な効果を得られない場合があるので、発生初期からの放飼が重要である。また、アブラムシの種類と天敵の組み合わせによっては、効果が認められない場合がある。 ○ 葉裏や芯部の寄生の有無を調べる。
薬剤名(天敵名)	備考																											
アフィパール (コレマンアブラバチ)	施設のみ																											
コレトップ (コレマンアブラバチ)	施設のみ																											
チャバラ (チャバラアブラコバチ)	施設のみ																											
テントップ (ナミテントウ)	施設のみ																											
カメノコS (ヒメカメノコテントウ)	施設のみ																											
ゴッツA (ペキロマイセス テヌイペス)	施設のみ																											
ギフパール (ギフアブラバチ)	施設のみ																											
ブリファード水和剤 (ペキロマイセス フモソロセウス)	ワタアブラムシのみ																											
薬剤名																												
エコビタ液剤																												
オレート液剤																												
サフオイル乳剤																												
サンクリスタル乳剤																												
粘着くん液剤																												
フーモン																												
ムシラップ																												

病害虫	防除法	参考事項																																																																		
アブラムシ類	3 抵抗性の回避のため、異なった系統から薬剤を選びローテーション散布を行う。 作物や剤型、使用方法等によって異なるので、ラベル等で各薬剤の登録内容をよく確認してから使用すること。特に複数の剤型や使用方法で登録のある薬剤は、総使用回数に留意する。																																																																			
	<table><tr><th>薬剤名</th><th>備考</th></tr><tr><td>ダイアジノン水和剤 3 4</td><td>露地栽培</td></tr><tr><td>ダイアジノン乳剤 4 0</td><td>露地栽培</td></tr><tr><td>アーデント水和剤</td><td></td></tr><tr><td>テルスター水和剤</td><td></td></tr><tr><td>トレボンMC</td><td></td></tr><tr><td>トレボン乳剤</td><td></td></tr><tr><td>マブリック水和剤 2 0</td><td></td></tr><tr><td>ロディー乳剤</td><td></td></tr><tr><td>アクタラ顆粒水溶剤</td><td></td></tr><tr><td>アドマイヤー顆粒水和剤</td><td></td></tr><tr><td>アドマイヤー水和剤</td><td></td></tr><tr><td>アドマイヤーフロアブル</td><td></td></tr><tr><td>スタークル/アルバリン顆粒水溶剤</td><td></td></tr><tr><td>ダントツ水溶剤</td><td></td></tr><tr><td>バリアード顆粒水和剤</td><td></td></tr><tr><td>ベストガード水溶剤</td><td></td></tr><tr><td>モスピラン顆粒水溶剤</td><td></td></tr><tr><td>ベリマーク S C</td><td></td></tr><tr><td>トランスフォームフロアブル</td><td></td></tr><tr><td>ウララD F</td><td></td></tr><tr><td>モベントフロアブル</td><td>マルハナバチ使用时注意</td></tr><tr><td>コルト顆粒水和剤</td><td>受粉昆虫使用时注意</td></tr><tr><td>チェス顆粒水和剤</td><td></td></tr><tr><td>オルトラン粒剤</td><td></td></tr><tr><td>ジェイエース粒剤</td><td></td></tr><tr><td>アクタラ粒剤 5</td><td></td></tr><tr><td>アドマイヤー 1 粒剤</td><td></td></tr><tr><td>スタークル/アルバリン粒剤</td><td></td></tr><tr><td>ダントツ粒剤</td><td></td></tr><tr><td>ベストガード粒剤</td><td></td></tr><tr><td>モスピラン粒剤</td><td></td></tr><tr><td>プリロソ粒剤オメガ</td><td></td></tr></table>	薬剤名	備考	ダイアジノン水和剤 3 4	露地栽培	ダイアジノン乳剤 4 0	露地栽培	アーデント水和剤		テルスター水和剤		トレボンMC		トレボン乳剤		マブリック水和剤 2 0		ロディー乳剤		アクタラ顆粒水溶剤		アドマイヤー顆粒水和剤		アドマイヤー水和剤		アドマイヤーフロアブル		スタークル/アルバリン顆粒水溶剤		ダントツ水溶剤		バリアード顆粒水和剤		ベストガード水溶剤		モスピラン顆粒水溶剤		ベリマーク S C		トランスフォームフロアブル		ウララD F		モベントフロアブル	マルハナバチ使用时注意	コルト顆粒水和剤	受粉昆虫使用时注意	チェス顆粒水和剤		オルトラン粒剤		ジェイエース粒剤		アクタラ粒剤 5		アドマイヤー 1 粒剤		スタークル/アルバリン粒剤		ダントツ粒剤		ベストガード粒剤		モスピラン粒剤		プリロソ粒剤オメガ		
	薬剤名	備考																																																																		
	ダイアジノン水和剤 3 4	露地栽培																																																																		
	ダイアジノン乳剤 4 0	露地栽培																																																																		
	アーデント水和剤																																																																			
	テルスター水和剤																																																																			
	トレボンMC																																																																			
	トレボン乳剤																																																																			
	マブリック水和剤 2 0																																																																			
	ロディー乳剤																																																																			
	アクタラ顆粒水溶剤																																																																			
	アドマイヤー顆粒水和剤																																																																			
	アドマイヤー水和剤																																																																			
	アドマイヤーフロアブル																																																																			
	スタークル/アルバリン顆粒水溶剤																																																																			
	ダントツ水溶剤																																																																			
	バリアード顆粒水和剤																																																																			
	ベストガード水溶剤																																																																			
	モスピラン顆粒水溶剤																																																																			
	ベリマーク S C																																																																			
	トランスフォームフロアブル																																																																			
	ウララD F																																																																			
	モベントフロアブル	マルハナバチ使用时注意																																																																		
	コルト顆粒水和剤	受粉昆虫使用时注意																																																																		
	チェス顆粒水和剤																																																																			
	オルトラン粒剤																																																																			
	ジェイエース粒剤																																																																			
	アクタラ粒剤 5																																																																			
	アドマイヤー 1 粒剤																																																																			
	スタークル/アルバリン粒剤																																																																			
	ダントツ粒剤																																																																			
	ベストガード粒剤																																																																			
	モスピラン粒剤																																																																			
	プリロソ粒剤オメガ																																																																			
	オオタバコガ	・ 共通防除の章のオオタバコガの防除の項を参照する。 (予防に関する措置) 1 ほ場内及びその周辺の雑草の防除に努める。 2 施設栽培では、成虫の侵入防止対策として、換気窓等の施設開口部への防虫ネットによる被覆を行う。 3 本種に対しては、防蛾用黄色蛍光灯の夜間点灯の効果が高い。これは、ハスモンヨトウやシロイチモジヨトウなど他の夜行性の蛾にも効果がある。 4 交信かく乱剤（下表）を活用した防除を行う。 5 施設栽培においては、栽培終了後に蒸込み処理を行う。																																																																		

病害虫	防除法	参考事項																															
オオタバコガ	(判断、防除に関する措置) 1 発生予察情報を参考に、ほ場の見回り等を行う。 2 寄生果を見つけ次第、除去する。 3 食害や糞の近くには幼虫がいる可能性が高いので、発見に努め、見つけ次第捕殺する。 4 新芽や花蕾には卵や若齢幼虫がいることが多い。摘心した側枝や蕾はほ場外に持ち出し処分する。 5 BT 剤（下表）を活用した防除を行う。 6 作物残さを適切に処分する。 7 蛹化は土中で行われる。発生の多かったほ場では、ロータリーをかけたり、ほ場を冠水することで、土中の蛹を死滅させる。 (薬剤防除) 農業登録情報 1 交信かく乱剤 <table><tr><th>薬剤名</th></tr><tr><td>コナガコン</td></tr><tr><td>コナガコン-プラス</td></tr><tr><td>コンフューザーV</td></tr></table> 2 BT 剤 <table><tr><th>薬剤名</th></tr><tr><td>エスマルクDF</td></tr><tr><td>エコマスターBT</td></tr><tr><td>クオークフロアブル</td></tr><tr><td>サブリナフロアブル</td></tr><tr><td>ジャックポット顆粒水和剤</td></tr><tr><td>チューンアップ顆粒水和剤</td></tr><tr><td>デルフィン顆粒水和剤</td></tr><tr><td>トアローフロアブルCT</td></tr><tr><td>フローバックDF</td></tr></table> 3 防除剤は下表のとおり。なお、中齢幼虫以降になると薬剤の防除効果が著しく低下してしまうので、早期発見、早期防除に重点を置く。常発地ではフェロモントラップを設置するなどして発生消長を確認しながら幼虫の防除を行う。 <table><tr><th>薬剤名</th></tr><tr><td>フェニックス顆粒水和剤</td></tr><tr><td>ブレバソフロアブル5</td></tr><tr><td>アニキ乳剤</td></tr><tr><td>アフファーム乳剤</td></tr><tr><td>スピノエース顆粒水和剤</td></tr><tr><td>ディアナSC</td></tr><tr><td>アタブロン乳剤</td></tr><tr><td>カウンター乳剤</td></tr><tr><td>カスケード乳剤</td></tr><tr><td>ファルコンフロアブル</td></tr><tr><td>マッチ乳剤</td></tr><tr><td>マトリックフロアブル</td></tr><tr><td>アクセルフロアブル</td></tr><tr><td>コテツフロアブル</td></tr><tr><td>トルネードエースDF</td></tr><tr><td>ブレオフロアブル</td></tr></table>	薬剤名	コナガコン	コナガコン-プラス	コンフューザーV	薬剤名	エスマルクDF	エコマスターBT	クオークフロアブル	サブリナフロアブル	ジャックポット顆粒水和剤	チューンアップ顆粒水和剤	デルフィン顆粒水和剤	トアローフロアブルCT	フローバックDF	薬剤名	フェニックス顆粒水和剤	ブレバソフロアブル5	アニキ乳剤	アフファーム乳剤	スピノエース顆粒水和剤	ディアナSC	アタブロン乳剤	カウンター乳剤	カスケード乳剤	ファルコンフロアブル	マッチ乳剤	マトリックフロアブル	アクセルフロアブル	コテツフロアブル	トルネードエースDF	ブレオフロアブル	
薬剤名																																	
コナガコン																																	
コナガコン-プラス																																	
コンフューザーV																																	
薬剤名																																	
エスマルクDF																																	
エコマスターBT																																	
クオークフロアブル																																	
サブリナフロアブル																																	
ジャックポット顆粒水和剤																																	
チューンアップ顆粒水和剤																																	
デルフィン顆粒水和剤																																	
トアローフロアブルCT																																	
フローバックDF																																	
薬剤名																																	
フェニックス顆粒水和剤																																	
ブレバソフロアブル5																																	
アニキ乳剤																																	
アフファーム乳剤																																	
スピノエース顆粒水和剤																																	
ディアナSC																																	
アタブロン乳剤																																	
カウンター乳剤																																	
カスケード乳剤																																	
ファルコンフロアブル																																	
マッチ乳剤																																	
マトリックフロアブル																																	
アクセルフロアブル																																	
コテツフロアブル																																	
トルネードエースDF																																	
ブレオフロアブル																																	

病害虫	防除法	参考事項																				
コナジラミ類 (施設栽培)	・ 共通防除の章のコナジラミ類の防除の項を参照する。 (予防に関する措置) 1 連作する場合には、作と作の間に施設内に植物が存在しない期間を設け、コナジラミ類がリレーされることを避ける。 2 育苗期の防除に努め、コナジラミ類が寄生していない苗を定植する。鉢物など、栽培に関係のない植物は、施設内に持ち込まない。 3 寄生範囲が広いため、ほ場内及びその周辺の雑草の防除に努める。 4 夏期には露地においても発生が多くなるため、秋期より栽培(定植)の始まる作型では、施設内への成虫の侵入防止対策を徹底する。0.4mm目以下の防虫ネット防虫ネット、紫外線除去フィルム、光反射資材によるマルチ等を活用する。ただし、受粉を目的としてマルハナバチを利用する場合には、紫外線除去フィルムの使用がマルハナバチの活動に影響を与えることに留意する。 (判断、防除に関する措置) 1 特にタバココナジラミは薬剤抵抗性が発達しやすいので、予防策を基本とした総合防除を行う。 2 発生予察情報を参考に、ほ場の見回り等を行う。 3 成虫密度の低下のため、粘着シート等を設置する。施設で発生予察のために黄色粘着テープを使用する場合は、侵入防止を徹底したうえで、施設の出入口や側窓付近に張り、定期的に交換する。 4 生物農薬(下表)を活用した防除を行う。 5 本圃において化学的防除を行う際は、早期発見、早期防除に重点を置き、薬剤効果に差があるので種の区別を的確に行う。 6 薬剤散布を行うに当たっては、葉裏に寄生している幼虫、蛹にも必ず薬剤がかかるよう丁寧に十分な量を散布する。さらに、薬剤が株全体によく到達するよう下葉の処分を早期に行うなど工夫する。 7 農薬を使用する場合には、同一系統の薬剤の連続使用を避け、異なる系統の薬剤によるローテーション散布を行う。さらに、地域内で薬剤抵抗性等が確認されている薬剤の使用判断については指導機関の指示に従う。 8 施設栽培においては、栽培終了後に作物上に寄生したコナジラミの施設外への逃亡・拡散を防止するため、収穫後の残さはキルパーの処理(共通防除の章の資材・苗床・本畑の消毒の項の「キルパーを用いた前作の古株枯死、病害虫まん延防止」を参照)や施設の密閉処理により、枯死、乾燥させた上で処分する。農薬登録情報 (薬剤防除) 農薬登録情報 1 生物的防除 (1) 天敵カブリダニ、昆虫製剤 <table><thead><tr><th>薬剤名(天敵名)</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td>エルカード (サバクツヤコバチ成虫)</td><td>施設のみ</td></tr><tr><td>エンストリップ (オンシツツヤコバチ)</td><td>施設のみ</td></tr><tr><td>サバクトップ (サバクツヤコバチ羽化成虫)</td><td>施設のみ</td></tr><tr><td>スワルスキー (スワルスキーカブリダニ)</td><td>施設のみ</td></tr><tr><td>スワルスキープラス (スワルスキーカブリダニ)</td><td>施設のみ</td></tr><tr><td>ツヤトップ (オンシツツヤコバチ)</td><td>施設のみ オンシツコナジラミのみ</td></tr><tr><td>ツヤトップ25 (オンシツツヤコバチ)</td><td>施設のみ オンシツコナジラミのみ</td></tr><tr><td>ツヤパラリ (オンシツツヤコバチ)</td><td>施設のみ</td></tr><tr><td>リモニカ (リモニカスカブリダニ)</td><td>施設のみ</td></tr></tbody></table>	薬剤名(天敵名)	備考	エルカード (サバクツヤコバチ成虫)	施設のみ	エンストリップ (オンシツツヤコバチ)	施設のみ	サバクトップ (サバクツヤコバチ羽化成虫)	施設のみ	スワルスキー (スワルスキーカブリダニ)	施設のみ	スワルスキープラス (スワルスキーカブリダニ)	施設のみ	ツヤトップ (オンシツツヤコバチ)	施設のみ オンシツコナジラミのみ	ツヤトップ25 (オンシツツヤコバチ)	施設のみ オンシツコナジラミのみ	ツヤパラリ (オンシツツヤコバチ)	施設のみ	リモニカ (リモニカスカブリダニ)	施設のみ	○ 天敵昆虫製剤、天敵微生物製剤の使用上の留意事項 1 天敵の放飼と薬剤散布(殺菌剤を含む)とを併用する場合は、農薬安全使用に関する参考資料の章の天敵等への化学農薬の影響の目安の項を参照し、天敵に影響の少ない農薬を選択する。 2 コナジラミの生息密度が高まってからの放飼は十分な効果を得られない場合があるので、発生初期からの放飼が重要である。
薬剤名(天敵名)	備考																					
エルカード (サバクツヤコバチ成虫)	施設のみ																					
エンストリップ (オンシツツヤコバチ)	施設のみ																					
サバクトップ (サバクツヤコバチ羽化成虫)	施設のみ																					
スワルスキー (スワルスキーカブリダニ)	施設のみ																					
スワルスキープラス (スワルスキーカブリダニ)	施設のみ																					
ツヤトップ (オンシツツヤコバチ)	施設のみ オンシツコナジラミのみ																					
ツヤトップ25 (オンシツツヤコバチ)	施設のみ オンシツコナジラミのみ																					
ツヤパラリ (オンシツツヤコバチ)	施設のみ																					
リモニカ (リモニカスカブリダニ)	施設のみ																					

病害虫	防除法	参考事項																																																			
コナジラミ類 (施設栽培)	(2) 天敵微生物製剤																																																				
	<table><tr><th>薬剤名（天敵名）</th><th>備考</th></tr><tr><td>ゴッツA</td><td>施設のみ</td></tr><tr><td>(ベキロマイセス テヌイペス)</td><td></td></tr><tr><td>ブリファード水和剤</td><td>施設のみ</td></tr><tr><td>(ベキロマイセス・フモソロセウス)</td><td></td></tr><tr><td>ボタニガードE S</td><td></td></tr><tr><td>(ボーベリア・バシアーナ GHA)</td><td></td></tr><tr><td>ボタニガード水和剤</td><td>施設のみ</td></tr><tr><td>(ボーベリア・バシアーナ GHA)</td><td></td></tr><tr><td>マイコタール</td><td>施設のみ</td></tr><tr><td>(パーティシリウム・レカニ)</td><td></td></tr></table>	薬剤名（天敵名）	備考	ゴッツA	施設のみ	(ベキロマイセス テヌイペス)		ブリファード水和剤	施設のみ	(ベキロマイセス・フモソロセウス)		ボタニガードE S		(ボーベリア・バシアーナ GHA)		ボタニガード水和剤	施設のみ	(ボーベリア・バシアーナ GHA)		マイコタール	施設のみ	(パーティシリウム・レカニ)																															
	薬剤名（天敵名）	備考																																																			
	ゴッツA	施設のみ																																																			
	(ベキロマイセス テヌイペス)																																																				
	ブリファード水和剤	施設のみ																																																			
	(ベキロマイセス・フモソロセウス)																																																				
	ボタニガードE S																																																				
	(ボーベリア・バシアーナ GHA)																																																				
	ボタニガード水和剤	施設のみ																																																			
	(ボーベリア・バシアーナ GHA)																																																				
	マイコタール	施設のみ																																																			
	(パーティシリウム・レカニ)																																																				
	2 気門封鎖剤																																																				
	<table><tr><th>薬剤名</th></tr><tr><td>エコピタ液剤</td></tr><tr><td>オレート液剤</td></tr><tr><td>サフオイル乳剤</td></tr><tr><td>サンクリスタル乳剤</td></tr><tr><td>粘着くん液剤</td></tr><tr><td>フーモン</td></tr><tr><td>ムシラップ</td></tr></table>	薬剤名	エコピタ液剤	オレート液剤	サフオイル乳剤	サンクリスタル乳剤	粘着くん液剤	フーモン	ムシラップ																																												
	薬剤名																																																				
	エコピタ液剤																																																				
	オレート液剤																																																				
	サフオイル乳剤																																																				
	サンクリスタル乳剤																																																				
粘着くん液剤																																																					
フーモン																																																					
ムシラップ																																																					
3 薬剤抵抗性の発達を回避するため、異なる系統から薬剤を選びローテーション散布を行う。																																																					
<table><tr><th>薬剤名</th><th>備考</th></tr><tr><td>アクタラ顆粒水溶剤</td><td></td></tr><tr><td>アドマイヤー顆粒水和剤</td><td></td></tr><tr><td>スタークル/アルバリン顆粒水溶剤</td><td></td></tr><tr><td>ダントツ水溶剤</td><td></td></tr><tr><td>バリアード顆粒水和剤</td><td></td></tr><tr><td>ベストガード水溶剤</td><td></td></tr><tr><td>モスピラン顆粒水溶剤</td><td></td></tr><tr><td>ベリマークSC</td><td></td></tr><tr><td>アグリメック</td><td></td></tr><tr><td>アニキ乳剤</td><td></td></tr><tr><td>アフーム乳剤</td><td></td></tr><tr><td>コロマイト乳剤</td><td></td></tr><tr><td>ディアナSC</td><td></td></tr><tr><td>アブロードエースフロアブル</td><td></td></tr><tr><td>カウンター乳剤</td><td></td></tr><tr><td>ノーモルト乳剤</td><td></td></tr><tr><td>ウララDF</td><td></td></tr><tr><td>コルト顆粒水和剤</td><td>受粉昆虫使用時注意</td></tr><tr><td>チェス顆粒水和剤</td><td></td></tr><tr><td>トランスフォームフロアブル</td><td></td></tr><tr><td>ファインセーブフロアブル</td><td>タバココナジラミ類(シルバーリーフコナジラミを含む)</td></tr><tr><td>モベントフロアブル</td><td>マルハナバチ使用時注意</td></tr><tr><td>アクタラ粒剤5</td><td></td></tr><tr><td>スタークル/アルバリン粒剤</td><td></td></tr><tr><td>ダントツ粒剤</td><td></td></tr></table>	薬剤名	備考	アクタラ顆粒水溶剤		アドマイヤー顆粒水和剤		スタークル/アルバリン顆粒水溶剤		ダントツ水溶剤		バリアード顆粒水和剤		ベストガード水溶剤		モスピラン顆粒水溶剤		ベリマークSC		アグリメック		アニキ乳剤		アフーム乳剤		コロマイト乳剤		ディアナSC		アブロードエースフロアブル		カウンター乳剤		ノーモルト乳剤		ウララDF		コルト顆粒水和剤	受粉昆虫使用時注意	チェス顆粒水和剤		トランスフォームフロアブル		ファインセーブフロアブル	タバココナジラミ類(シルバーリーフコナジラミを含む)	モベントフロアブル	マルハナバチ使用時注意	アクタラ粒剤5		スタークル/アルバリン粒剤		ダントツ粒剤		
薬剤名	備考																																																				
アクタラ顆粒水溶剤																																																					
アドマイヤー顆粒水和剤																																																					
スタークル/アルバリン顆粒水溶剤																																																					
ダントツ水溶剤																																																					
バリアード顆粒水和剤																																																					
ベストガード水溶剤																																																					
モスピラン顆粒水溶剤																																																					
ベリマークSC																																																					
アグリメック																																																					
アニキ乳剤																																																					
アフーム乳剤																																																					
コロマイト乳剤																																																					
ディアナSC																																																					
アブロードエースフロアブル																																																					
カウンター乳剤																																																					
ノーモルト乳剤																																																					
ウララDF																																																					
コルト顆粒水和剤	受粉昆虫使用時注意																																																				
チェス顆粒水和剤																																																					
トランスフォームフロアブル																																																					
ファインセーブフロアブル	タバココナジラミ類(シルバーリーフコナジラミを含む)																																																				
モベントフロアブル	マルハナバチ使用時注意																																																				
アクタラ粒剤5																																																					
スタークル/アルバリン粒剤																																																					
ダントツ粒剤																																																					

病害虫	防除法	参考事項				
コナジラミ類 (施設栽培)	ベストガード粒剤 モスピラン粒剤 ブリロッソ粒剤オメガ					
テントウムシ ダマシ (ニジュウヤホ シテントウ、オ オニジュウヤ ホシテントウ)	(薬剤防除) 農薬登録情報 1 発生初期に下記薬剤のいずれかを約 10 日おきに 2 ～ 3 回散布する。 <table><tr><td>薬剤名</td></tr><tr><td>アクセルフロアブル</td></tr><tr><td>コテツフロアブル</td></tr><tr><td>モスピラン顆粒水溶剤</td></tr></table>	薬剤名	アクセルフロアブル	コテツフロアブル	モスピラン顆粒水溶剤	○ アクセルフロアブルはニ ジュウヤホシテントウでの 登録
薬剤名						
アクセルフロアブル						
コテツフロアブル						
モスピラン顆粒水溶剤						
ネキリムシ (カブラヤガ)	(耕種的・物理的防除) 1 被害株の近くの土中に潜んでいるので捕殺する。 (薬剤防除) 農薬登録情報 1 カルホス粉剤を土壌表面に散布し、土壌混和する。 2 プレバソソフロアブル 5 をかん注する。 3 ガードベイト A を株元散布する。					

病害虫	防除法	参考事項																									
ハスモンヨトウ	・ 共通防除の章のハスモンヨトウの防除の項を参照する。 (予防に関する措置) 1 施設栽培では、成虫の侵入防止対策として、換気窓等の施設開口部への防虫ネットによる被覆や防蛾(が)灯(黄色灯)の夜間点灯を行う。 2 ほ場内及びその周辺の雑草の防除に努める。 3 交信かく乱剤(下表)を活用した防除を行う。 (判断、防除に関する措置) 1 発生予察情報を参考に、ほ場の見回り等による早期発見に努め、発生初期に薬剤散布等を実施する。 2 卵塊や若齢幼虫が群生している葉を見つけ次第、除去する。 3 農薬を使用する場合には、同一系統の薬剤の連続使用を避け、異なる系統の薬剤によるローテーション散布を行う。さらに、地域内で薬剤抵抗性等が確認されている薬剤の使用判断については指導機関の指示に従う。 4 BT 剤(下表)を活用した防除を行う。 5 施設栽培においては、栽培終了後に密閉処理を行う。 6 作物残さを適切に処分する。 (薬剤防除) 農薬登録情報 1 交信かく乱剤 <table><tr><th>薬剤名</th></tr><tr><td>ヨトウコンーH</td></tr><tr><td>コンフューザーV</td></tr></table> 2 BT 剤 <table><tr><th>薬剤名</th></tr><tr><td>エコマスターBT</td></tr><tr><td>クオークフロアブル</td></tr><tr><td>サブリーナフロアブル</td></tr><tr><td>デルフィン顆粒水和剤</td></tr><tr><td>フローバックDF</td></tr></table> 2 若齢幼虫のうちに、薬剤を散布する。 <table><tr><th>薬剤名</th></tr><tr><td>フェニックス顆粒水和剤</td></tr><tr><td>プレバソフロアブル5</td></tr><tr><td>アニキ乳剤</td></tr><tr><td>アフーム乳剤</td></tr><tr><td>ディアナSC</td></tr><tr><td>アタブロン乳剤</td></tr><tr><td>カウンター乳剤</td></tr><tr><td>ノーモルト乳剤</td></tr><tr><td>ファルコンフロアブル</td></tr><tr><td>マトリックフロアブル</td></tr><tr><td>アクセルフロアブル</td></tr><tr><td>グレーシア乳剤</td></tr><tr><td>コテツフロアブル</td></tr><tr><td>トルネードエースDF</td></tr><tr><td>ブレオフロアブル</td></tr></table>	薬剤名	ヨトウコンーH	コンフューザーV	薬剤名	エコマスターBT	クオークフロアブル	サブリーナフロアブル	デルフィン顆粒水和剤	フローバックDF	薬剤名	フェニックス顆粒水和剤	プレバソフロアブル5	アニキ乳剤	アフーム乳剤	ディアナSC	アタブロン乳剤	カウンター乳剤	ノーモルト乳剤	ファルコンフロアブル	マトリックフロアブル	アクセルフロアブル	グレーシア乳剤	コテツフロアブル	トルネードエースDF	ブレオフロアブル	
薬剤名																											
ヨトウコンーH																											
コンフューザーV																											
薬剤名																											
エコマスターBT																											
クオークフロアブル																											
サブリーナフロアブル																											
デルフィン顆粒水和剤																											
フローバックDF																											
薬剤名																											
フェニックス顆粒水和剤																											
プレバソフロアブル5																											
アニキ乳剤																											
アフーム乳剤																											
ディアナSC																											
アタブロン乳剤																											
カウンター乳剤																											
ノーモルト乳剤																											
ファルコンフロアブル																											
マトリックフロアブル																											
アクセルフロアブル																											
グレーシア乳剤																											
コテツフロアブル																											
トルネードエースDF																											
ブレオフロアブル																											

アザミウマ類

・ [共通防除の章のアザミウマ類の防除の項](#)を参照する。

(物理的・耕種防除)

- 1 施設内への侵入を防ぐため、開口部に防虫ネットを展張する。育苗期の被覆も有効である。ほぼ完全に侵入を阻止するには、目合い0.4mm以下の防虫ネットが必要である。
- 2 ほ場周辺の雑草を除去する。
- 3 粘着テープにより成虫を誘殺する。本種は特に青色に誘引される。

(薬剤防除) [農薬登録情報](#)

1 生物的防除

薬剤名(天敵名)	備考
スワルスキー	
(スワルスキーカブリダニ)	
スワルスキープラス	
(スワルスキーカブリダニ)	
ククメリス	施設のみ
(ククメリスカブリダニ)	
メリトップ	施設のみ
(ククメリスカブリダニ)	
リモニカ	施設のみ
(リモニカスカブリダニ)	
オリストアA	施設のみ
(タイリクヒメハナカメムシ)	
トスパック	施設のみ
(タイリクヒメハナカメムシ)	
リクトップ	施設のみ
(タイリクヒメハナカメムシ)	
タイリク	施設のみ
(タイリクヒメハナカメムシ)	
アリガタ	施設のみ
(アリガタシマアザミウマ)	
ボタニガードE S	
(ボーベリア・バシアーナ)	
ボタニガード水和剤	施設のみ
(ボーベリア・バシアーナ)	

2
ミナミキイロアザミウマの防除

薬剤名	備考
オルトラン粒剤	アザミウマ類での登録
ジェイエース粒剤	アザミウマ類での登録
アクトラ粒剤5	
アドマイヤー1粒剤	アザミウマ類での登録
スタークル/アルバリン粒剤	アザミウマ類での登録
ベストガード粒剤	
モスピラン粒剤	
ブリロッソ粒剤オメガ	アザミウマ類での登録
アグロスリン水和剤	
アグロスリン乳剤	
アクトラ顆粒水溶剤	
アドマイヤー顆粒水和剤	アザミウマ類での登録
アドマイヤーフロアブル	アザミウマ類での登録
スタークル/アルバリン顆粒水溶剤	アザミウマ類での登録
ダントツ水溶剤	
ベストガード水溶剤	
モスピラン顆粒水溶剤	アザミウマ類での登録
ベリマークSC	かん注。アザミウマ類での登録。

○ 天敵カブリダニ、昆虫製剤、天敵微生物製剤の使用上の留意事項

- 1 天敵の放飼と薬剤散布(殺菌剤を含む)とを併用する場合は、[農薬安全使用に関する参考資料の章の「天敵等への化学農薬の影響の目安」](#)の項を参照し、天敵に影響の少ない農薬を選択する。
- 2 アザミウマの生息密度が高まってからの放飼は十分な効果を得られない場合があるので、発生初期からの放飼が重要である。

病害虫	防除法	参考事項
アザミウマ類	アグリメック	アザミウマ類での登録
	アフーム乳剤	アザミウマ類での登録
	スピノエース顆粒水和剤	アザミウマ類での登録
	ディアナS C	アザミウマ類での登録
	アタプロン乳剤	
	カスケード乳剤	
	コテツフロアブル	
	ファインセーブフロアブル	アザミウマ類での登録
	プレオフロアブル	アザミウマ類での登録
	ミカンキイロアザミウマの防除	
	薬剤名	備考
	オルトラン粒剤	アザミウマ類での登録
	ジェイエース粒剤	アザミウマ類での登録
	アクトラ粒剤5	
	ブリロッソ粒剤オメガ	アザミウマ類での登録
	アーデント水和剤	
	モスピラン顆粒水溶剤	アザミウマ類での登録
	ベリマークS C	かん注。アザミウマ類での登録。
	アグリメック	アザミウマ類での登録
	アフーム乳剤	アザミウマ類での登録
	スピノエース顆粒水和剤	アザミウマ類での登録
	ディアナS C	アザミウマ類での登録
	カウンター乳剤	アザミウマ類での登録
	ウララD F	
	コテツフロアブル	
	ファインセーブフロアブル	アザミウマ類での登録

病害虫	防除法	参考事項																																						
ハモグリバエ類	・ 共通防除の章のハモグリバエ類の防除の項を参照する。 (物理的・耕種の防除) 1 薬剤防除のみでは防除が困難であるため、耕種的・物理的防除法も組み合わせて実施する。 2 成虫は黄色に強く誘引される性質があるので、黄色粘着板を用いて発生をモニタリングし、初期防除を徹底する。 3 成虫の侵入を防止するため、施設開口部には防虫ネットを設置する。また、紫外線カットフィルムの利用も有効である。 4 ほ場周辺部の雑草などにも寄生するので、特にキク科雑草を除去する等、ほ場衛生に努める。 5 収穫後の被害残さは発生源となるので、土中に埋設するか、ビニール被覆し熱処理を行う。 6 収穫終了後、地表の蛹の防除対策として、施設を密閉し土壌表面をビニール等で被覆することにより蒸し込む。水分のある植物がない状態で最低地温 40℃以上が数日続けば、蛹はほぼ死滅し、羽化成虫も 1 日で死滅する。 (薬剤防除) 農業登録情報 1 生物的防除 ハモグリバエ類に対しては、以下のような天敵農薬の登録がある。 <table><tr><th>薬剤名(天敵名)</th><th>備考</th></tr><tr><td>ヒメトップ (イサエアヒメコバチ)</td><td>施設のみ</td></tr><tr><td>イサバラリ (イサエアヒメコバチ)</td><td>施設のみ</td></tr><tr><td>ミドリヒメ (ハモグリミドリヒメコバチ)</td><td>施設のみ</td></tr></table> 2 <table><tr><th>薬剤名</th><th>備考</th></tr><tr><td>アクタラ顆粒水溶剤</td><td>マメハモグリバエで登録</td></tr><tr><td>ダントツ水溶剤</td><td></td></tr><tr><td>プレバソフフロアブル5</td><td></td></tr><tr><td>ベリマークSC</td><td></td></tr><tr><td>アフファーム乳剤</td><td></td></tr><tr><td>コロマイト乳剤</td><td></td></tr><tr><td>ディアナSC</td><td></td></tr><tr><td>カウンター乳剤</td><td></td></tr><tr><td>カスケード乳剤</td><td>マメハモグリバエで登録</td></tr><tr><td>トリガード液剤</td><td>マメハモグリバエで登録</td></tr><tr><td>ブレオフロアブル</td><td></td></tr><tr><td>アクタラ粒剤5</td><td>マメハモグリバエで登録</td></tr><tr><td>スタークル/アルバリン粒剤</td><td></td></tr><tr><td>ダントツ粒剤</td><td>マメハモグリバエで登録</td></tr></table>	薬剤名(天敵名)	備考	ヒメトップ (イサエアヒメコバチ)	施設のみ	イサバラリ (イサエアヒメコバチ)	施設のみ	ミドリヒメ (ハモグリミドリヒメコバチ)	施設のみ	薬剤名	備考	アクタラ顆粒水溶剤	マメハモグリバエで登録	ダントツ水溶剤		プレバソフフロアブル5		ベリマークSC		アフファーム乳剤		コロマイト乳剤		ディアナSC		カウンター乳剤		カスケード乳剤	マメハモグリバエで登録	トリガード液剤	マメハモグリバエで登録	ブレオフロアブル		アクタラ粒剤5	マメハモグリバエで登録	スタークル/アルバリン粒剤		ダントツ粒剤	マメハモグリバエで登録	
薬剤名(天敵名)	備考																																							
ヒメトップ (イサエアヒメコバチ)	施設のみ																																							
イサバラリ (イサエアヒメコバチ)	施設のみ																																							
ミドリヒメ (ハモグリミドリヒメコバチ)	施設のみ																																							
薬剤名	備考																																							
アクタラ顆粒水溶剤	マメハモグリバエで登録																																							
ダントツ水溶剤																																								
プレバソフフロアブル5																																								
ベリマークSC																																								
アフファーム乳剤																																								
コロマイト乳剤																																								
ディアナSC																																								
カウンター乳剤																																								
カスケード乳剤	マメハモグリバエで登録																																							
トリガード液剤	マメハモグリバエで登録																																							
ブレオフロアブル																																								
アクタラ粒剤5	マメハモグリバエで登録																																							
スタークル/アルバリン粒剤																																								
ダントツ粒剤	マメハモグリバエで登録																																							

病害虫	防除法	参考事項																																																		
チャノホコリダニ	(薬剤防除) 農薬登録情報 1 生物的防除 【施設栽培】 発生直前～発生初期にスワルスキーカブリダニを放飼する。 2 苗による本ば持込みもあるので、苗床での防除にも努める。 3 症状の発生ごく初期から下記薬剤のいずれかを7～10日おきに葉裏に十分かかるように散布する。 <table><tr><th>薬剤名</th></tr><tr><td>アフーム乳剤</td></tr><tr><td>アブロードエースフロアブル</td></tr><tr><td>コテツフロアブル</td></tr><tr><td>コロマイト乳剤</td></tr><tr><td>サンクリスタル乳剤</td></tr><tr><td>ピラニカEW</td></tr><tr><td>モレスタン水和剤</td></tr></table>	薬剤名	アフーム乳剤	アブロードエースフロアブル	コテツフロアブル	コロマイト乳剤	サンクリスタル乳剤	ピラニカEW	モレスタン水和剤	○ 新葉が裏側へわん曲し、葉裏は光沢ある褐色となり、茎・葉柄は灰～灰褐色のサメ肌状になる。著しい場合は芯止まりとなる。 ○ 梅雨明け後に多く、特に夏期好天が続くような年に多い傾向がある。																																										
薬剤名																																																				
アフーム乳剤																																																				
アブロードエースフロアブル																																																				
コテツフロアブル																																																				
コロマイト乳剤																																																				
サンクリスタル乳剤																																																				
ピラニカEW																																																				
モレスタン水和剤																																																				
ハダニ類	(薬剤防除) 農薬登録情報 1 生物的防除 ハダニ類に対しては、以下のような天敵農薬の登録がある。 <table><tr><th>薬剤名(天敵名)</th><th>備考</th></tr><tr><td>スパイデックス (チリカブリダニ)</td><td>施設のみ</td></tr><tr><td>チリガブリ (チリカブリダニ)</td><td>施設のみ</td></tr><tr><td>チリトップ (チリカブリダニ)</td><td>施設のみ</td></tr><tr><td>システムミヤコくん (ミヤコカブリダニ)</td><td></td></tr><tr><td>スパイカルプラス (ミヤコカブリダニ)</td><td></td></tr><tr><td>スパイカルEX (ミヤコカブリダニ)</td><td></td></tr></table> 2 気門封鎖剤 <table><tr><th>薬剤名</th><th>備考</th></tr><tr><td>アカリタッチ乳剤</td><td></td></tr><tr><td>エコビタ液剤</td><td></td></tr><tr><td>サフオイル乳剤</td><td></td></tr><tr><td>サンクリスタル乳剤</td><td></td></tr><tr><td>粘着くん液剤</td><td></td></tr><tr><td>フーモン</td><td></td></tr><tr><td>ムシラップ</td><td></td></tr></table> 3 下記薬剤のいずれかを処理する。 <table><tr><th>薬剤名</th><th>備考</th></tr><tr><td>エアータック乳剤</td><td></td></tr><tr><td>トモノールS</td><td></td></tr><tr><td>スプレーオイル</td><td></td></tr><tr><td>アタックオイル</td><td></td></tr><tr><td>ラビサンスプレー</td><td></td></tr><tr><td>テデオン乳剤</td><td></td></tr><tr><td>ニッソラン水和剤</td><td>殺卵効果は高いが、成虫には劣る。</td></tr><tr><td>アーデント水和剤</td><td></td></tr><tr><td>テルスター水和剤</td><td></td></tr></table>	薬剤名(天敵名)	備考	スパイデックス (チリカブリダニ)	施設のみ	チリガブリ (チリカブリダニ)	施設のみ	チリトップ (チリカブリダニ)	施設のみ	システムミヤコくん (ミヤコカブリダニ)		スパイカルプラス (ミヤコカブリダニ)		スパイカルEX (ミヤコカブリダニ)		薬剤名	備考	アカリタッチ乳剤		エコビタ液剤		サフオイル乳剤		サンクリスタル乳剤		粘着くん液剤		フーモン		ムシラップ		薬剤名	備考	エアータック乳剤		トモノールS		スプレーオイル		アタックオイル		ラビサンスプレー		テデオン乳剤		ニッソラン水和剤	殺卵効果は高いが、成虫には劣る。	アーデント水和剤		テルスター水和剤		○ 天敵昆虫製剤、天敵微生物剤の使用上の留意事項 1 天敵の放飼と薬剤散布(殺菌剤を含む)とを併用する場合は、農薬安全使用に関する参考資料の章の「天敵等への化学農薬の影響の目安」の項を参照し、天敵に影響の少ない農薬を選択する。 2 ハダニ類の生息密度が高まってからの放飼は十分な効果を得られない場合があるので、発生初期からの放飼が重要である。 ○ 乾燥した天候の時に多く発生する。
薬剤名(天敵名)	備考																																																			
スパイデックス (チリカブリダニ)	施設のみ																																																			
チリガブリ (チリカブリダニ)	施設のみ																																																			
チリトップ (チリカブリダニ)	施設のみ																																																			
システムミヤコくん (ミヤコカブリダニ)																																																				
スパイカルプラス (ミヤコカブリダニ)																																																				
スパイカルEX (ミヤコカブリダニ)																																																				
薬剤名	備考																																																			
アカリタッチ乳剤																																																				
エコビタ液剤																																																				
サフオイル乳剤																																																				
サンクリスタル乳剤																																																				
粘着くん液剤																																																				
フーモン																																																				
ムシラップ																																																				
薬剤名	備考																																																			
エアータック乳剤																																																				
トモノールS																																																				
スプレーオイル																																																				
アタックオイル																																																				
ラビサンスプレー																																																				
テデオン乳剤																																																				
ニッソラン水和剤	殺卵効果は高いが、成虫には劣る。																																																			
アーデント水和剤																																																				
テルスター水和剤																																																				

病害虫	防除法	参考事項																														
ハダニ類	<table><tr><td>テルスターフロアブル</td><td></td></tr><tr><td>ロディー乳剤</td><td></td></tr><tr><td>ダニトロンフロアブル</td><td></td></tr><tr><td>ピラニカEW</td><td></td></tr><tr><td>コテツフロアブル</td><td>幼苗期に使用すると葉害を生じることがある。</td></tr><tr><td>アグリメック</td><td></td></tr><tr><td>アフーム乳剤</td><td></td></tr><tr><td>コロマイト水和剤</td><td></td></tr><tr><td>コロマイト乳剤</td><td></td></tr><tr><td>スターマイトフロアブル</td><td></td></tr><tr><td>ダニサラバフロアブル</td><td></td></tr><tr><td>カネマイトフロアブル</td><td></td></tr><tr><td>ダニオーテフロアブル</td><td></td></tr><tr><td>バロックフロアブル</td><td>殺卵・殺幼虫効果。</td></tr><tr><td>マイトコーネフロアブル</td><td></td></tr></table>	テルスターフロアブル		ロディー乳剤		ダニトロンフロアブル		ピラニカEW		コテツフロアブル	幼苗期に使用すると葉害を生じることがある。	アグリメック		アフーム乳剤		コロマイト水和剤		コロマイト乳剤		スターマイトフロアブル		ダニサラバフロアブル		カネマイトフロアブル		ダニオーテフロアブル		バロックフロアブル	殺卵・殺幼虫効果。	マイトコーネフロアブル		
テルスターフロアブル																																
ロディー乳剤																																
ダニトロンフロアブル																																
ピラニカEW																																
コテツフロアブル	幼苗期に使用すると葉害を生じることがある。																															
アグリメック																																
アフーム乳剤																																
コロマイト水和剤																																
コロマイト乳剤																																
スターマイトフロアブル																																
ダニサラバフロアブル																																
カネマイトフロアブル																																
ダニオーテフロアブル																																
バロックフロアブル	殺卵・殺幼虫効果。																															
マイトコーネフロアブル																																
ネコブセンチュウ類	・ 共通防除の章の資材・苗床・本畑の消毒の項を参照する。 (薬剤防除) 農薬登録情報 <table><tr><td>1 生物的防除</td><td></td></tr><tr><td>薬剤名</td><td></td></tr><tr><td>パストリア水和剤</td><td></td></tr></table> 2 下記薬剤剤を施用する。 <table><tr><td>薬剤名</td><td>備考</td></tr><tr><td>DC油剤/D-D/テロン</td><td></td></tr><tr><td>ネマキック粒剤</td><td></td></tr><tr><td>ネマトリンエース粒剤</td><td></td></tr><tr><td>石灰窒素 5 0</td><td>石灰窒素資材</td></tr><tr><td>石灰窒素 5 5</td><td>石灰窒素資材</td></tr><tr><td>粒状石灰窒素 5 5</td><td>石灰窒素資材</td></tr><tr><td>カルメート 5 5</td><td>石灰窒素資材</td></tr><tr><td>カルメート 6 0</td><td>石灰窒素資材</td></tr><tr><td>粒状石灰窒素 4 0</td><td>石灰窒素資材</td></tr><tr><td>粒状石灰窒素</td><td>石灰窒素資材</td></tr><tr><td>石灰窒素 5 0 防散</td><td>石灰窒素資材</td></tr></table>	1 生物的防除		薬剤名		パストリア水和剤		薬剤名	備考	DC油剤/D-D/テロン		ネマキック粒剤		ネマトリンエース粒剤		石灰窒素 5 0	石灰窒素資材	石灰窒素 5 5	石灰窒素資材	粒状石灰窒素 5 5	石灰窒素資材	カルメート 5 5	石灰窒素資材	カルメート 6 0	石灰窒素資材	粒状石灰窒素 4 0	石灰窒素資材	粒状石灰窒素	石灰窒素資材	石灰窒素 5 0 防散	石灰窒素資材	○ 生物農薬使用上の留意事項 1 パスツールリア ペネトランスがほ場に定着し、効果を発揮するまで、2～3年かかる。この間、D-D剤や粒剤を用い体系的な防除に努める。 2 くん蒸剤には、キルパー、テロン、D-D剤を使用できるが、クロルピクリンは土壌中のパスツールリア ペネトランスに影響を与えるため使用できない。 3 防除効果は、サツマイモネコブセンチュウに限定される。
1 生物的防除																																
薬剤名																																
パストリア水和剤																																
薬剤名	備考																															
DC油剤/D-D/テロン																																
ネマキック粒剤																																
ネマトリンエース粒剤																																
石灰窒素 5 0	石灰窒素資材																															
石灰窒素 5 5	石灰窒素資材																															
粒状石灰窒素 5 5	石灰窒素資材																															
カルメート 5 5	石灰窒素資材																															
カルメート 6 0	石灰窒素資材																															
粒状石灰窒素 4 0	石灰窒素資材																															
粒状石灰窒素	石灰窒素資材																															
石灰窒素 5 0 防散	石灰窒素資材																															